

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料⑤

令和6年6月27日

保健福祉部健康推進課

担当：伊藤

連絡先：022-358-0512

～国立大学法人東北大学×宮城県眼科医会×富谷市～ 「暮らしに寄りそう健康未来社会への取り組み」に向けた連携協定及び 東北大学 COI—NEXT「まちかど健康ラボ」オープニングセレモニーの開催

本市では、東北大学が推進する共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT「VISION TO CONNECT」)拠点の取組みの一環として、本市において様々な研究、啓発およびサービス提供等を行うことで、官学医によるエビデンスに基づいた健康意識の醸成と行動変容、さらに多世代が幸せに暮らす地域社会づくりに貢献することを目指し、国立大学法人東北大学、宮城県眼科医会および本市において連携協定を締結いたします。

また、取組みの一つとして、イオンモール富谷内に気軽に眼疾患等の検査ができる「まちかど健康ラボ」が開設され、同日にオープニングセレモニーを実施いたします。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材して下さいますようお願いいたします。

記

- 日時 7月18日(木)
12:00～12:15 連携協定締結式
12:30～12:45 「まちかど健康ラボ」オープニングセレモニー
- 場所 イオンモール富谷(住所:大清水一丁目33番地1)
- 主催 東北大学 COI-NEXT

「まちかど健康ラボ」

市民が買い物ついでに立ち寄り、緑内障等の眼疾患の簡易検査や指先の血流測定等から生活習慣についての振り返りができる簡易検査所が東北大学病院サテライトとして、イオンモール富谷1階に設置されます。

今後、医師が一部常駐し、医療相談等も受けられる予定です。